



[eit ]

1. エイチ (英語アルファベットの第8文字)
2. 連続したものの8番目
3. (俗語で)ヘロイン

ABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナー

## Happy-go-lucky/ハッピー・ゴー・ラッキー 楽天的な

狭い日本、そんなに急いでどこへ行くじゃないけれど、せかせかせしないでノンビリいきましょ的精神がこれ。何事も大きくかまえてくよくよしない。

**easy-going**、です。

・ He's a happy-go-lucky person.

(彼って本当にノ〜ンビリしてるわよねえ)

## Hasta la vista, baby/ハスタ・ラ・ビスタ、ベイビー 地獄で会おうぜ

ちと懐かしいですこのセリフ。「ターミネーター 2」でエドワード・ファーロング少年が、**シュワちゃん**のターミネーターに伝授した迫力のスゴミ言葉。本来はスペイン語で「また会う日まで」という意味であるが、ターミネーターなんぞにそんなことを言われたら、言われた方はもうビビるしかないというわけ。

## Head/ヘッド ..... 便所

headと言っても頭のことでなく、スラングではトイレのこと。英語でトイレを意味する言葉は数多くあるが、下品な表現も多いので使用上は注意が必要なのだ。**bath room**、**rest room**がごく一般的で、boy's room、girl's roomもまずOK。powder room、lavatoryは改まった言い方で、head、johnとなると男性が好む表現。そして究極のshitterに至っては、あなたがレディなら使わないほうが**身のため**、ですぞ。

## Hearth Concious/ハース・コンシャス ..... 地球にやさしい

「ハース」とはハートとアースをひとつにした造語で、**地球にやさしく**あり、そして人の**こころも豊かに**したいという願いを込めた造語。資源の無駄や環境汚染など、地球をイジめることばかり繰り返してきた我々も、豊かさづくりと環境保護を両立させていくような「ハース・コンシャス」な商品づくりやシステム開発をするべきである。と、そんな切実な考えから生まれた姿勢のこと。

## Heterogeneous/ヘテロジニアス ..... 異質な

現代社会において、ますます多様化する人々の価値観。何が正しくて何が間違いか、それを一概に決めつけるのが困難な時代である。例えば、電車の中で堂々と**マンガ**を読むいい年齢のサラリーマン。または一流高校に通いながら、何の疑問も持たず親にかくれて**下着**を売る女子高生。ひとの一面だけを見ても判断できない。ひとりの人間にも、さまざまな顔が存在するのだ。こんなcomplex(複雑)な部分を持つ、人種を抱える今の時代をいう。

## High Five/ハイ・ファイブ .....

日本では野球選手がホームランを打つと、ダッグアウト前に一列に並んで手のひらを叩いていくのが普通。これが大リーグとなると互いに腕を高く上げて手のひらを合わせる、これをハイ・ファイブと呼ぶ。ではハイ・ファイブを1番最初に始めたのは誰か?それは1977年、**ドジャース**の試合上。D・ベイカーの劇的な満塁ホームランが起こったとき、選手たちがなかば**冗談**でやった行為だったとか。それが今も受け継がれているのだから面白い。現在は大リーグだけでなく、若者の日常の挨拶に使われる。そのやり方はこれ、ひとりがまず「**Give me five!**」と手を上げて、言われた方がその手をパチンと打ち返す。ちなみにfiveとは、手の5本の指のこと。

## Hot Seat/ホット・シート .....

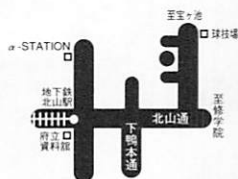
ホット・シートというからには電気毛布の親戚かなんかで、冬にあると暖かくてスゴイ便利なやつ?なんて言ってるキミ、平和だ。ホット・シートとは死んでも座りたくない、というより座ると**死んでしまう**電気椅子のことである。昨年11月、黒人の少年ばかり17人を殺害し、死体とセックスしたあとバラバラに切り刻んでいたという極悪犯ジェフリー・ダーマーの獄中死がアメリカで話題となった。だが実際の彼は、電気椅子送りではなく終身刑を15回くらっているという身だった。ではなんで死んだのか。仲間の囚人に監獄のトイレで**殴り殺された**のである。アメリカの刑務所では、シヤバでの生活よりも命が危ないとはややホントの話。ホット・シートに座るよりもこっちのほうが怖い?映画や小説よりもリアルな現実である。

## Hickey/ヒッキー ..... キスマーク



Seattle.NY.LA.Kyoto

これは絶対、辞書には出ていない。なぜってこれは**Hick** (田舎もの)が変化した言葉だから。理由はこうだ。「キスマーク」→「吸われる」→「跡が残る」→「ヒルにかまれる」→「**田舎もの**」というわけ。こんな説明はエライ先生にはできないからネ! ケニー・松村



エスプレッソ・アメリカーノ

〒606 京都市左京区下鴨北山宝ヶ池通上ル西側

Tel.075 (702) 2666